

健康・保険の 窓口からお知らせします

税の申告や認定証の更新、保険者証の送付などを案内

国民健康保険税の軽減

所得を申告すると保険税が軽減される場合あり

問い合わせ 国民健康保険課 ☎(740)1170
市民税課 ☎(740)1132

平成31年4月1日時点で、国民健康保険に加入している19歳以上の人で、住民税の申告や所得税の確定申告をしていない人は、申告すると保険税が軽減される場合があります。まだ申告していない人で収入がなかった人は、6月28日(金)までに国民健康保険課へ。収入があった人は市民税課へ。

“メタボ”リスクの高い人に送付

特定保健指導の利用で生活習慣を改善

問い合わせ 国民健康保険課 ☎(740)2006

国民健康保険加入者で、特定健診の結果、メタボリックシンドロームのリスクが高い人に対して、健診受診日から2〜3カ月後に特定保健指導利用券を送付しています。健診結果や日常生活を振り返り、3カ月以上の目標を設定し、生活習慣の改善に役立ててください。

医療費の窓口負担を軽減

限度額適用認定証などの更新

問い合わせ 国民健康保険課 ☎(740)2006

国民健康保険の加入者で、7月31日(水)が有効期限の「限度額適用認定証」や「限度額適用・標準負担額減額認定証」を持っている人に更新の案内を送付します。

8月1日以降も引き続き必要な場合は、更新の手続きをしてください。ただし、国民健康保険税に滞納がある場合や、平成30年中の所得が未申告の人には送付しません。

後期高齢者医療保険料の軽減を変更

負担の公平を図り、負担能力に応じた負担を求める

問い合わせ 医療助成・年金課 ☎(740)1108

後期高齢者医療制度の保険料軽減措置について、今年度の変更点は次の通りです。

【均等割特例軽減の見直し】

据え置かれていた、所得の低い被保険者（本則7割軽減対象者）に対する均等割特例軽減措置については、年金生活者支援給付金や介護保険料の軽減拡充の開始に併せて、軽減割合が見直されます。

	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
7割軽減 (本則)	9割軽減	8割軽減	7割軽減	7割軽減
	8.5割軽減	8.5割軽減	7.75割軽減	7割軽減

【均等割額の軽減拡充】

均等割2割軽減と5割軽減の対象者について基準額を引き上げ、対象者を拡充します。

	平成30年度	均等割軽減所得基準額
5割軽減	平成30年度	33万円+27.5万円×被保険者数
	平成31年度	33万円+28万円×被保険者数
2割軽減	平成30年度	33万円+50万円×被保険者数
	平成31年度	33万円+51万円×被保険者数

【被扶養者軽減の見直し】

後期高齢者医療保険に加入する前日に会社の健康保険などの被用者保険の被扶養者だった人に対する均等割特例軽減措置が、法定通りの2年間に見直されます。



今年度は新イベントも開催
市と（一社）市歯科医師会が、「よく噛もう すてきな笑顔 きれいな歯」をテーマに、「歯と口の健康週間事業」として「歯と口の健康フェア」を6月2日(日)に開催。
【アステ川西びいぽう広場】
午前10時〜午後3時（受け付けは2時半まで）。
▽65歳以上を対象に口の機能チェックや訓練方法を教える新イベント「オーラルフレイルチェックコーナー」▽歯磨

歯科健診を開催している市内の歯科医院

医院名(住所)	電話番号
なかむら歯科(多田桜木1)	(792)8669
頭司歯科口腔外科クリニック(萩原台西1)	(764)6927
つばめデンタルクリニック(栄町11)	(759)2798
村上歯科医院(栄町11)	(757)5229
市川歯科医院(栄町15)	(757)8822
浜田歯科医院(花屋敷1)	(757)4182
よしの歯科クリニック(久代4)	(756)8214

き指導などを行う「ブラッシングコーナー」(参加した小学生以下の子どもは、歯ブラシ釣りゲームに参加できます)▽食材や調理の工夫で噛む力を引き出すメニューを試食する「かむ・かむレストラン」▽「禁煙コーナー」▽「風船ショー」など
【市内7歯科医院(左表)】
午前10時〜午後1時(受け付けは0時半まで)。
▽無料歯科健診▽歯科相談▽ブラッシング指導

■ 歯と口の健康週間ポスターコンクール

小学生の部で明峰小学校4年生の井上莉久翔さん(作品は左図)、中学生の部で緑台中学校2年生の萬谷葵さん(作品は右図)が市長賞を受賞しました。



■ 家族で考えよう！歯と口の健康標語

小学生の部で北陵小学校2年生の永井花穂さん、中学生の部で緑台中学校3年生の赤井博翔さんが市長賞を受賞しました。

永井さんの作品
「よく噛もう すてきな笑顔 きれいな歯」
赤井さんの作品
「一生を一緒に過ごす 自分の歯」

問い合わせ 予防歯科センター ☎(759)3171

6/2 開催 あなたの歯と口は大丈夫？ 見て聞いて学ぶ「歯と口の健康フェア」

キセラ川西内に整備する新病院「キセラ川西センター」

(仮称)
市立総合
医療センター

これまで受け入れられなかった 重症度の高い患者なども受け入れ

市内での医療完結率を高める

現在、市内には高度急性期医療(※)を担う病院がありません。そのため、市在住の入院患者で市内の医療機関を利用している割合は40.6%、平成29年の川西消防本部の救急患者市外搬送件数は全搬送件数の24.7%であり、医療の市内完結率が低い状況です。

市では、将来にわたり、市民に安心して安全な医療を提供するため、市の中心部であるキセラ川西内に新病院と

なる(仮称)キセラ川西センターを整備し、市立川西病院が担ってきた地域の中核的な病院としての役割に加え、高度な医療の一部を担うことを計画。これまで受け入れられなかった重症度の高い救急患者なども受け入れることで、市内での医療の完結率を高め、市民が安心して暮らせる医療体制を整備します。

(※) 高度急性期医療…患者の状態の早期安定化に向けて提供する高度な医療

問い合わせ 病院改革推進課 ☎(740)1136

講演やマルシェなど催し満載 大正風衣装で巡る 東谷ズム

日時 6月2日(日) 午前10時〜午後4時
場所 郷土館、山下自治会館、大昌寺、平野神社など

ヒガンタニズム実行委員会と市が東谷ズムを開催。「鉦都東谷一大正ロマンリバイバル」をテーマに、音楽コンサートや東谷歴史講演、東谷笹部の原風景写真展、山下町だんじり展示、戦国一日博物館、殺陣・一人芝居、獅子山の城址ハイキング、サトヤマルシェなど。



check
大正風の衣装で来場した先着100人に、東谷のオリジナルキャラクター「すず」のお守りを進呈

問い合わせ 郷土館 ☎(794)3354